

高倉郷土芸能保存会・高倉公民館



< 郷土芸能高倉ばやしの継承 >

団体・学校の特徴	入間市無形民俗文化財である郷土芸能高倉ばやしを継承する。				
所在地（市町村名）	入間市	会員数又は児童生徒数	459名	活動期間	17年7か月
活動内容	地域の郷土芸能高倉ばやしを次世代へ継承するため、地元子どもたちを中心に太鼓の実技指導をしている。				

特徴的な活動

●公民館における高倉ばやし教室の開催

この高倉ばやし教室は、一人でも多くの方に太鼓を肌で感じていただき、太鼓の楽しさを学んでいただくと共に郷土芸能である高倉ばやしを継承していく人材を育成することを目的に開催している事業です。保存会、子ども会、学校、そして公民館とそれぞれ相互の連携のもと、子どもたちの健やかな成長を見守り、伝統を大事にする心を育てております。



●地元小学校に出向いた太鼓の実技指導

地元の高倉郷土芸能保存会の皆様のご協力を得て、現在では、地元の子ども会や地元小学校の三学年の授業でも取り入れられています。以上のように、地域の団体・機関との連絡を取り合い連携して郷土芸能の継承に取り組んでいます。



江戸時代から伝え継がれる高倉地区の祇園太鼓は、入間市の無形民俗文化財にも指定されています。また、地区内祭典をはじめ成人式・入間万燈まつりでは、欠かすことのできない大切な音色になっています。地域が一体となって子どもたちの育成に取り組んでいます。